

海外派遣

企業向け英語特訓課程



1974年 講座御案内

主催・財団法人MRAハウス

LIOJ

LANGUAGE INSTITUTE OF JAPAN



昭和49年度「LIOJ」企業向英語特訓課程のご案内を申し上げます。

「LIOJ」(LANGUAGE INSTITUTE OF JAPAN)は、私どもの文化交流事業の一環として昭和43年開講したもので、異質の文化や生活に対する理解を深め、外国人と正確かつ高度の対話をすすめることのできる人材の養成を目的としております。

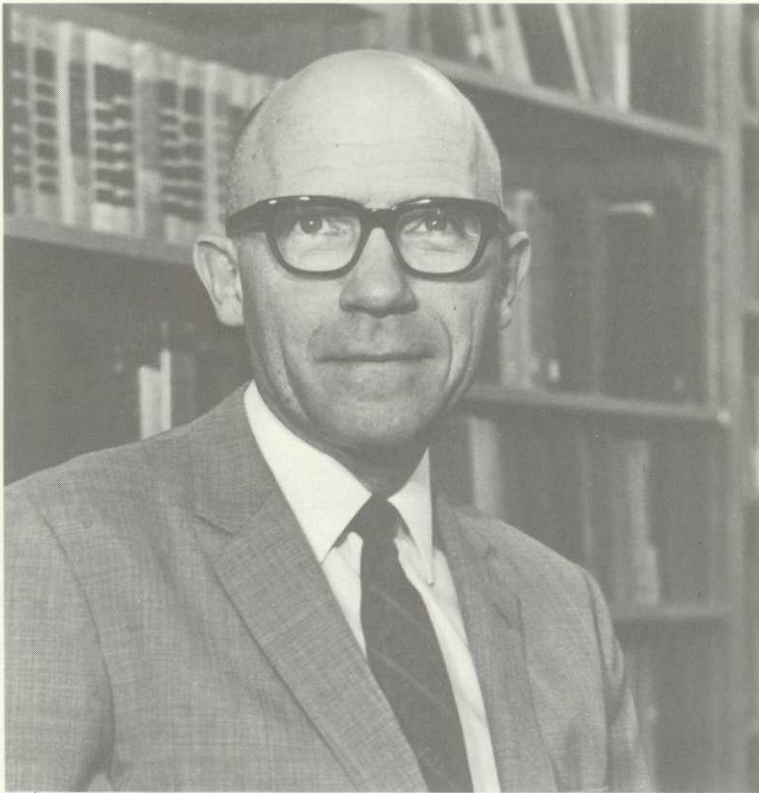
全寮制による集中教育方式(外人講師と生活をともにし、期間中、日本語を一切使わないというやり方)が、予想以上のご好評を得て、本課程には、全国の銀行、会社、大学、研究所などから、現在までに371名の方が受講され、そのほとんどが海外勤務、在外研究などに活躍しておられます。

講座の内容は、日本人に特有の英語コンプレックスを克服し、海外でのお仕事や日常生活に必要なヒアリングと表現能力をできるだけ短期間に習得されるよう、南カリフォルニア大学教育学部の支援・協力を得て特別に企画したプログラムです。

毎回、定員を上回る受講者があり、ひきつづき多くの企業からお申込みをうけておりますので、昭和49年度は内容を一層充実して教育の成果を高めるよう校長以下、17名の外人スタッフ一同大いに努力いたしております。

日本をとりまく国際情勢も日を追って複雑となつていきます折柄、今後ともひろく、この企画をご利用いただけるよう希望いたします。

財団法人 MRAハウス  
代表理事 茨 沢 雅 英



Today in economics, politics and cultural development Japan is one of the world's leading nations. Yet, because of the lack of adequate language ability, many Japanese are limited in what they can do.

We are learning today that mastery of a language requires familiarity not only with sentence structure and vocabulary but also with the patterns of thinking and feeling of those who speak the language. Knowledge of Western manners and culture as they affect everyday life is perhaps as important for effective communication as traditional language proficiency. Without this, misunderstanding is all too frequent.

Here at LIOJ, where our teachers and students live and work together twenty-four hours a day using "English only," we undertake to give all these needed skills.

*Rowland Harker*

校長 ローランド・ハーカー略歴

1913年米国アリゾナ州で生まれ、レッドランズ大学、南カリフォルニア大学、エール大学、英国のオックスフォード大学などで哲学を専攻した。

# STAFF FOR 1974

# LIOJ



Ms. Toneko Kimura  
LIOJ  
Director of Studies



Mr. Philip Como  
Occidental College  
Los Angeles, California  
BA-Diplomacy &  
World Affairs  
Teaching Credential



Mr. Paul Spencer Cook  
BS-Biology  
Wittenberg University  
Toledo, Ohio



Ms. Martha Jane Cook  
BA-History and  
Education  
Wittenberg University  
Toledo, Ohio



Mr. Kenneth Eichert  
BA-History  
Macalester College  
St. Paul, Minnesota



Ms. Elizabeth Lindley  
Harmon  
MA-English  
MS-Education  
ESL Certificate  
Team leader  
US Teacher Corps  
Teacher trainer-LIOJ



Ms. Karen Joy Hill  
Chapman College  
BA Art  
Santa Ana, California



Ms. Tara L. Holmes  
University of Alberta  
Edmonton, Alberta, Canada  
BA-Social Sciences  
Professional Diploma in  
Education



Mr. Michael Joy  
Pacific School of Religion  
Berkeley, California  
MA



Ms. Gwen Joy  
University of Redlands  
Redlands, California  
BA-Psychology &  
Japanese Studies



Mr. Randal Keltner  
BA-English  
University of Oklahoma  
Norman, Oklahoma



Mr. Thompson Owens  
BA-Mathematics  
Graduate Studies  
Linguistics University of  
Victoria, Canada



Ms. Jane Partridge  
Teaching Certificate  
St. Giles English Language  
Teaching Trust,  
London, England



Ms. Victoria Raya  
BA-Latin American  
Studies San Diego  
State University  
San Diego, California



Mr. Paul F. Zito  
University of Colorado  
BA-Philosophy  
Chester, Connecticut



Ms. Rowland Harker  
Student Advisor  
Helsinki, Finland

## 課程の内容

日本人がもつとも不得意とするヒアリング・スピーキングの能力の飛躍的向上を目標として次のような内容のプログラムを準備しました。

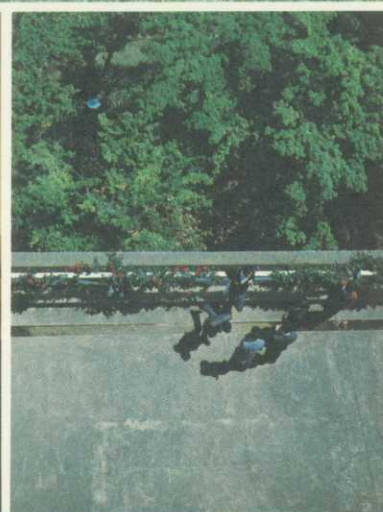
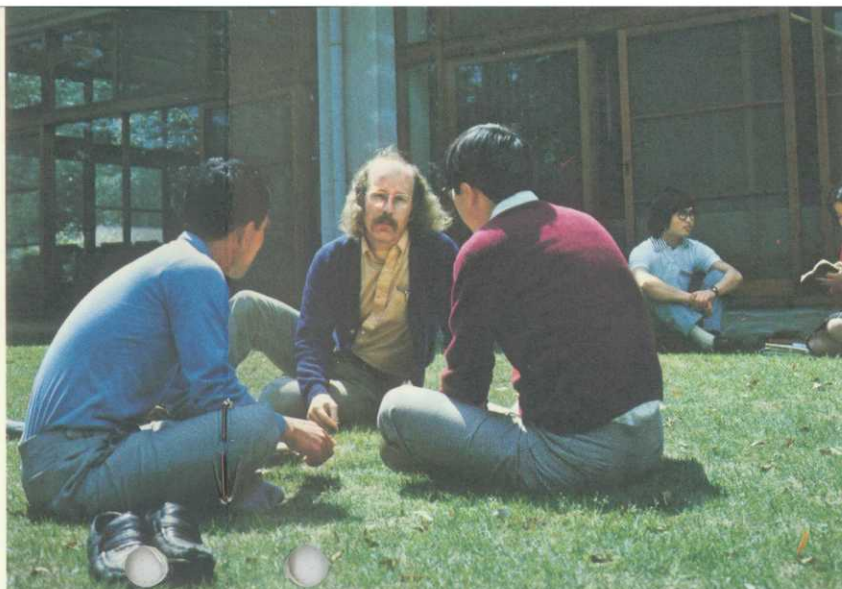
- 基本文型（PATTERN SENTENCES）を主体とする表現力の基礎訓練
- L.L.等を活用したヒアリングの集中訓練（時事ニュース、スピーチ、講演、商品説明などなるべく広汎な内容をもつた英語の聴解力を訓練します）
- 自己紹介、会社の業務内容や事業計画の説明、テーブルスピーチ、電話の応対などの演習
- 海外での旅行や生活に必要な実務やマナーの実習および社交上の常識についての講義（英語）
- ビジネスレター、電文をふくむ英作文の練習
- 海外事情、時事問題などのディスカッション
- 英文タイプ（選択）

## 1日のスケジュール

- 8:00 朝食
- 8:30~12:30 インストラクション5課程
- 12:30 昼食
- 1:30~ 5:30 インストラクション5課程（ライティング、リーディング、カンパセーション、スイッチュエーション、ランゲージラボ演習、タイピングクラス等）
- 5:30~ 6:00 自由時間
- 6:00 夕食
- 7:00~ 8:30 インストラクション2課程
- 8:35~ 9:15 ランゲージラボ演習（希望者のみ）
- 土曜日の午前中は、ランゲージラボ演習、課題等の自習
- ご希望により土曜日の午後から日曜日にかけて帰宅することもできます。

## 受講資格

高校卒業程度の英語力のある方に限ります。



## 期間

- 各会社からのご要望にこたえて1974年は年間を通じて次の11回のコースを計画いたしました。
- 1回のコースは4週間（26泊27日）となっております。
- お仕事の都合などで期日や期間の1部変更をご希望の場合は、事前にお申出いただければ、できるだけ考慮いたします。

第1回	1月7日～2月2日
第2回	2月4日～3月2日
第3回	3月4日～3月30日
第4回	4月15日～5月11日
第5回	5月13日～6月8日
第6回	6月10日～7月6日
第7回	7月15日～8月10日
第8回	8月12日～9月7日
第9回	9月30日～10月26日
第10回	10月28日～11月23日
第11回	11月25日～12月21日



## 場所および施設

アジアセンターは国際会議場として建てられた地下2階、地上5階の建物で、200名の宿泊設備に加えて、会議室、映写設備、図書室、ロビー、冷暖房の施設も完備しております。

小田原市郊外の高台(小田原駅から車で5分)にあり、箱根山を背に、相模湾に面し、伊豆、大島、房総半島などを一望におさめる景勝の地にあります。

なるべく海外生活のふんいきの中で受講していただくため、宿泊はすべて洋室(バス・トイレ付)、食事、レクリエーション、スポーツなど原則として外人講師といっしょに過ごしていただきます。

L.L.システム(ソニー)は授業の他、自由時間の自習にも随時利用できます。

本課程受講者のための特別ラウンジ、ビデオテープ、音声多重装置のテレビも用意いたします。





日本人が世界各国人と効果的な対話を行う必要性は、日本にとって死活問題である。

そのためには外国人から会話のレッスンを受けるだけでなく、朝から晩まで生活をともにし、毎日外人社会を背景とするコミュニケーションの実態を体験することが最善の方法である。

西山 千

(財団法人 エム・アール・エイ・ハウス理事)

Thank you very much for the past four weeks. I have been very impressed with your kind instruction and hospitality.

During four weeks I have learned very much from you not only English but also character building.

After I have arrived in South Africa, I will do my best to make good business and good cooperation.

赤石 卓

(三菱電機株式会社ヨハネスブルグ支店)



## 過去に受講された会社

- アイワ商会
- エービーシー商会
- エアークリフト
- 旭化成
- 旭プレコン
- ㈱アキタ
- バイエル(日本)
- BOISE CASCADE  
CORP BOISE IDO
- 蝶理
- 第一生命
- 第一証券
- 大同毛織
- 大王製紙
- 大東紡績
- 台糖ファイザー
- 電通
- テトロイト ハスキ  
ン ス アンド セルス
- フランススコ修道会  
本部
- 富士塗油器
- G. D. SEALE FAR  
EAST INC.
- 博報堂
- ヒロカメ商会
- 汎米貿易
- 平和相互銀行
- 平河電線
- 日立プラント建設
- 日立造船
- 本州ビルディング
- 本州製紙
- IBM
- 石川鉄工
- 泉燃糸
- 花王石けん
- 北村/バルブ商事
- 北野輸送
- キトー
- コバル精密
- 小松製作所
- 甲陽建設
- 共栄工業
- 松本油脂製菓
- 松下電装機器
- 松下電産
- 松坂屋
- ミソノ刃物製作所
- 三菱電機
- 三菱信託銀行
- 三菱レイヨン
- 三井信託銀行
- ミツミ電機
- 奈良機械製作所
- NET
- 日亜化学工業
- 日本海事検定協会
- 日本長期信用銀行
- 日大病院
- 日軽金総合研究所
- 日本インターナシヨ  
ナル整流器
- 日本開発銀行
- 日本建設コンサルタント
- 日本交通公社
- 日本電子㈱
- 日本アビオトロニクス
- 日本バルジ工業
- 日本ケッチエン
- 日本航空
- 日本リサーチセンター
- 日本冶金
- 日通総合研究所
- 野村総合研究所
- 岡村製作所
- OSG販売
- ビートマーウィックミ  
ツチエル会計士事務所
- ライプラント会計事務所
- ラッキー
- 佐伯建設工業
- サンビー輸送
- 山九運輸
- 山水電気
- 三和銀行
- 三和エレクトロニクス
- セントラル硝子
- シエル石油
- 清水建設
- 新日本証券
- 昭和空圧機工業
- ソニー
- 住友パイウレタン
- 太陽神戸銀行
- 東亜国内航空
- 立石電気
- 戸田工業
- 東大無線
- 東邦ベスロン
- 東京ガス
- 東京海上火災保険
- 東レ
- 東レエンジニアリング
- トヨタ自動車販売
- 山一証券
- 山種証券
- 安田信託銀行
- 養命酒造
- 油研工業

以上104社371名の受講者がありそれぞれ海外の支店、工場等で御活躍中です。  
(ABC順)

- 
- エム・アール・エイ・アジアセンター 神奈川県小田原郵便局私書箱37号 ☎250 TEL:0465-22-6133
  - エム・アール・エイ・ハウス 東京都港区南麻布4丁目9番17号 ☎106 TEL:03-445-5111
-